

大いなる町の発展とその変遷 3

昔あった建物いろいろ

公的な建物 A～E 民間の建物 ①～⑦ MAP参照

鑛山小学校



明治、大正期には、山麓と勸修の2校だった山科の小学校。昭和6年に山麓小学校から分かれて鑛山小学校ができました。写真はまだ新しい校舎です。(昭和11年頃、御陵血洗町)

銀行の支店



移転して新しく建てられた滋賀銀行山科支店。昭和8年から昭和37年まで、この場所にありました。現在はN.T.T.西日本山科別館が建っています。(昭和33年、御陵大津畑町)

旧山科郵便局



京津国道(三栄通)に面していた山科郵便局前の朝のラジオ体操風景です。山科郵便局は明治36年に四ノ宮に開設され、3回目の移動で、昭和13年から昭和29年まで、ここにありました。その後、昭和48年に山科団地の近くに移転しました。(昭和25年頃、竹鼻竹ノ街道町)

旧山科村役場



この建物は、明治年間から昭和26年まで山科の役場でした。役場は昭和26年東山区役所山科支所として竹鼻に移転、昭和47年親辻の総合庁舎に移転しましたが、ここはその後も京都市の出先機関、老人いこいの家として利用されました。平成12年建物は解体され、現在は空地となっています。(昭和33年、西野大手先町)

旧山科保健所



写真右上、旧山科保健所の手前に東本願寺山科別院の石灯籠と昭和62年頃まであった桜並木が見えています。昭和32年から昭和47年まで、この地に山科保健所がありました。現在の山科総合福祉会館付近です。(昭和33年、西野大手先町)

鑛防山科工場

大正10年から昭和45年まで、山科中央公園近くの一帯に大きな敷地をもった鑛防の工場がありました。⑤は正門の写真です。現在は山科団地、安祥寺中学校、山科郵便局、山科消防署などが立ち並んでいます。(昭和42年頃、西野今屋敷町)



旧山科警察署

昭和7年から昭和58年まで、この場所に山科警察署がありました。現在は竹鼻交番です。(昭和33年、竹鼻四丁野町)

役場、警察署、郵便局などの公的建物をはじめ、食堂、観光ホテル、映画館、百貨店など、あの場所、この場所にあった、今はなき活気あふれる民間の建物まで、かつての山科に点在した様々な建物を集めてみました。

山科駅前の食堂



昭和34年のコメディ映画「危険旅行」で京津線の線路やこの食堂がロケに使われ話題になりました。中村登監督の作品で、高橋貞二や有馬稲子、トニー谷などが出演。写真は昭和28年、「まるきん食堂」の開店時のものです。昭和41年頃まで山科駅前がありました。(昭和28年、安楽中小路町)

山科の桐材店

山科には桐を扱った大きな問屋が3軒あり、桐材を積んだ風景がよく見られました。(年代不明、東野門口町)

クイズ2

写真の桐材で何を作ったのでしょうか?



山科百貨店

昭和38年頃から昭和50年頃まで、ここに山科百貨店がありました。(昭和41年、大塚西浦町)



山科の映画館



山科映画劇場は昭和2年、山科京極付近に開館しました。当時は鑛防の女工さんもよく観に行っていたそうです。この建物は昭和50年頃までありました。写真は東海道線電化を祝うため義士行列を出して、映画劇場前で記念撮影をしたものです。この義士行列は、現在の義士まつりのルーツになりました。(昭和31年、竹鼻竹ノ街道町)

山科観光ホテル



昭和43年頃から昭和45年まで、この場所に山科観光ホテルがありました。その後、昭和55年に音羽病院となり、現在に至っています。(昭和44年、音羽停車場町)



※地図のA～Eは公的な建物、①～⑦は民間の建物で写真と対応しています。

クイズ1

この工場で昭和4年に働いていた女工さんの人数は? あ 24人、い 381人、う 1336人

